別紙

R8年度医療勤務環境DX支援事業等に係るモバイル基盤整備業務
公募型プロポーザル審査基準

1 審査の概要

以下の審査項目の合計点(1,000 点満点)により優先交渉権者を決定する。

審査項目	評価内容	配点
(1)技術評価	「要求仕様書兼回答書(様式9)」にある項目の充足割合に基づいて、点数評価を行う。	300 点
(2)価格評価	本業務に係る見積金額(様式8に基づく見積書)に基づき、価格評価の配点×全提案者中の最低見積価格÷当該提案者の見積価格により評価を行う。また、導入費用 150 点、保守・利用料 150 点とし、保守・利用料については、導入日から 4 年間の費用を評価対象とする。	300 点
(3)提案評価	企画提案書等及びプレゼンテーションに基づき、各評価項目(以下)について全選定委員が評価を行う。	400 点
	合計	1,000 点

2 提案評価の審査項目

提案評価は、400 点を満点とし、以下の審査項目別に審査を行う。

提案評価の審査項目	評価内容
(1)業務理解度	本業務の趣旨・目的を十分に理解していることを評価する
(2)実施実績・体制	①過去 3 年以内の本業務に類する業務実績があることを評価する(別途、様式7「業務実績証明書」を提出すること)
	②必要な知識と技術を有する担当者を配置する体制が提案されていることを評価する
	③本業務にて連携の必要となる電話交換機やナースコール等の関連事業者との調整を的確に実施する提案がされていることを評価する
(3)プロジェクトの進め方	①令和9年3月31日までの導入を見据えた実現可能なスケジュールが提案されていることを評価する
	②上記のスケジュールに対する進捗管理方法や会議体の設置等が現実的かつ効率的であること、また、不測の事態への対応方法が的確であるかを評価する
	③当機構と貴社の役割分担が明確であり、当機構の作業が過多とならない分担案が提案されていることを評価する
(4)提案内容	①十分なセキュリティを担保する方法が提案されていることを評価する
	②院内各部署での共用端末に対する SSO 認証について、利用者の負担軽減につながる提案がされていることを評価する
	③利用者に対する十分な操作研修やリハーサルが提案されていることを評価する
	④導入時から導入後までを見据えてトータルコストを削減する現実的な提案がされていることを評価する
	⑤導入後のサポート体制(ハード、ソフト、ユーザサポート)について適切な対応が提案されていることを評価する